

# 会 告

## 各種認定審査のお知らせ

専門医制度・審査委員会

日本集中治療医学会では、下記の事項につき、2018年度の資格審査を行いますので、該当者及び該当施設は申請準備を始めてくださいますようお願いいたします。

### [I] 資格審査項目

- (1) 集中治療専門医認定審査
- (2) 集中治療専門医更新審査
- (3) 集中治療専門医研修施設認定審査
- (4) 集中治療専門医研修施設更新審査

### [II] 申請手続期間

- (1) (2) (4) の審査項目  
2018年(平成30年)4月1日～4月30日(消印有効)
- (3) 集中治療専門医研修施設認定審査(年2回受付)  
[前期]2018年(平成30年)4月1日～4月30日(消印有効)  
[後期]2018年(平成30年)10月1日～10月31日(消印有効)

### [III] 申請対象

集中治療専門医認定：2018年3月31日までに申請資格を満たす者  
集中治療専門医研修施設認定(前期)：2018年3月31日までに申請資格を満たす施設  
集中治療専門医研修施設認定(後期)：2018年9月30日までに申請資格を満たす施設  
集中治療専門医更新：認定期間が2019年3月31日までの者  
集中治療専門医研修施設更新：認定期間が2019年3月31日までの施設  
(申請資格は、集中治療専門医制度規則及び細則を参照のこと)

### [IV] 連絡・提出先

日本集中治療医学会事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-7  
東京ビル8階  
TEL. 03-3815-0589 FAX. 03-3815-0585

### [V] 手続方法

1. 申請希望者は、日本集中治療医学会ホームページの「[専門医・研修施設](#)」ページより最新の規則・細則を確認し、会員専用ページから申請書を各自ダウンロードしてください。申請書を作成のうえ、必要書類を整えて申請手続期間中に事務局へご郵送ください。
2. 2013年度より申請書を電子化いたしました。旧来のように申請用紙の郵送はいたしませんのでご注意ください。
3. 申請手続期間外の提出は認めません。
4. 昨年度の申請書は使用出来ません。

# 会 告

## 第46回日本集中治療医学会学術集会(第2報)

第46回日本集中治療医学会学術集会  
会長 橋本 悟  
京都府立医科大学附属病院集中治療部

テ ー マ : For the next generation 次世代のために  
会 期 : 2019年(平成31年)3月1日(金)~3日(日)  
会 場 : 国立京都国際会館, グランドプリンスホテル京都  
会 長 : 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)  
演題申込 : 一般演題は, 学術集会ホームページ上でのオンライン受付(UMIN)のみ  
とします。抄録受付開始は2018年8月1日(水)を予定しております。



事務局アドレス : office@jsicm2019.jp

URL : <http://jsicm2019.jp/>

最新情報 : 第46回日本集中治療医学会学術集会ホームページにおいて, 随時, 更新しております。

- ・第3回目タイ合同 kongress を同時開催いたします。
- ・ポスト kongress の一環として 2nd Big data Machine Learning in Healthcare in Japan, Datathon@KYOTO を企画し, 開催いたします(詳細は ii ページを参照)。
- ・プログラム委員会にて様々な企画を構築しておりますが, ご要望・ご提案がありましたら, 2018年5月7日(月)までに上記事務局アドレスまでお寄せ下さい。

第46回日本集中治療医学会学術集会  
The 46th Annual Meeting of the Japanese Society of Intensive Care Medicine  
For the next generation  
次世代のために  
会期・2019年3月1日(金)~3日(日)  
会場・国立京都国際会館・グランドプリンスホテル京都  
会長・橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)  
<http://jsicm2019.jp/>

# 会 告

## 2nd Big data Machine Learning in Healthcare in Japan, Datathon@KYOTO (第1報)

会 期：2019年(平成31年)3月8日(金)～10日(日)

会 場：国立京都国際会館

代表世話人：橋本 悟(京都市立医科大学附属病院集中治療部)

URL：<http://datathon-japan.jp/2019kyoto/>

演題申込：初日はJupyter Notebook/Python, R studioなどを用いたハンズオンワークショップを企画しています。2日目, 3日目には臨床医, 統計学者など多職種チームを形成して実際のICUにおける臨床データを用いたhackathon (datathon) を企画しています。詳細は2018年8月頃に公表予定です。

